令和7年砺波市教育委員会第1回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和7年1月24日(金) 午後1時30分～午後2時30分
開催場所 砺波市役所 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、齋藤 正樹、岩崎 納子、吉澤 めぐみ

3 会議に出席した者の氏名

安地 亮(事務局長)、幡谷 優(教育総務課長)、端谷 真奈美(こども課長)、金平 裕(生涯学習・スポーツ課長)、川合 直美(教育センター所長)、近藤 美恵子(小学校長会長)、加藤 雅美(保育所・認定こども園代表)、田中 博晃(教育総務課主幹)、水木 靖(教育総務課主幹)、大浦 昭子(教育総務課庶務係主査)、本田 いずみ(教育総務課庶務係主事)

4 会議に付した事項

(1) 前回議事録の承認

(2) 教育長報告

- ・令和7年第1回砺波市議会臨時会について
- ・事務局について(教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課)

(3) 議事

ア 議決事項

- ・議案第2号・・・かいにょ苑あり方検討委員会設置要綱の廃止について

イ 報告事項

- ・その他・・・教育関係機関所管事項について
(教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園)

5 会議の要旨

教育長

令和7年砺波市教育委員会第1回定例会を開会いたします。
本日、砺波市の小学校のスキー学習が行われています。これで現在4校が今年度のスキー学習を実施することができており、残りの6校については来週以降の予定であります。スキー学習は砺波市のスキー場と南砺市のスキー場が混在するかたちで実施されております。このようになった経緯ですが、雪が少なく昨年度砺波市の小中全ての学校がスキー学習を実施することができず、一昨年度も一部の実施だったように思われます。新聞でも報道されますが、近隣他市ではスキー学習を実施できており、スキー場のある砺波市だけが実施できていないという状況でした。学校側としても、雪がない場合に、いきなり実施のスキー場を変えるわけにもいかず、以前からの調整の必要があるようでした。そこで教育センターでも調整を図

っていただき、市内と市外のスキー場が混在するかたちで進めております。今年度は、現在、全ての学校が実施できておりますが、昨年度実施できなかつたり、一昨年度は一部の実施だったという弊害が出ているのが、貸しスキーが非常に多くなっていることです。雪国で育つ砺波市の子供たちが、スキー場でスキーをすることを全くしないで育つことが懸念されます。毎年必ずどこかでスキー教室ができる安心感があれば、保護者の方もご家庭でスキーを行うこととなるのではないかと思います。スキー学習の体験は、前回非認知能力のお話もしましたが、教室の学びとは異なる学びがあります。雪の中で実施することは子供たちにとって楽しいですし、子供たち同士の繋がりも強くなり、達成感も得られます。そのため今回スキー学習を実施できたことは大きな成果だと感じております。砺波市のスキー連盟の方にも了解を得て南砺市のスキー場で講習をしていただいておりますが、砺波市のスキー場の方にとって学校の影響は大きいいため、雪がある場合になぜ南砺市の方へ行くのかと思われることもあると思いますが、諸事情の中で学校の先生方も難しい判断をされて実施されていると思います。子供たちのためにということでご理解をいただけたらと思います。

教育長

それでは、前回議事録の承認についてお諮りします。

教育委員

意義なし。

教育長

令和7年第1回砺波市議会臨時会についての報告を求めます。

事務局長

<市議会臨時会について報告・説明>

教育長

事務局各課から所管事業について報告を求めます。

教育総務課長

<総括的事項について報告・説明>

<教育総務課所管分の事業について報告・説明>

こども課長

<こども課所管分の事業について報告・説明>

生涯学習・スポーツ課長

<生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明>

教育長

質疑はありますか。

岩崎教育委員

放課後子ども総合プラン運営委員会で、出町小学校と般若中学校へ見学に行かれるということですが、何故見学に行かれるのですか。

生涯学習・スポーツ課長

現在の状況を現場で見させていただき、いろいろな意見をいただきたいと考えております。般若中学校の方は、放課後教室が昨年の10月から新たに地元の方で立ち上げられ、場所は般若農業構造改善センターの公民館でやられております。来年度より市の補助対象として運営して行く上で、新たな取り組みをされていることから、視察へ行きたいと考えております。

岩崎教育委員

二十歳の式典の感謝の言葉の中で、野球をされていた方の言葉があり、その中で父親への感謝に「生活面では厳しく、野球では優しく接してくださりありがとうございますございました。」という言葉がすごく感動的でした。普通であれば、自分の子供に対しては、ついすべての面で厳しくするところを野球に対しては優しくということ本当に素敵でした。

吉澤教育委員	彼の現役時代の時は、父親や母親だけでなく、祖父や祖母も野球の試合の応援に行かれておられました。二十歳となって、これからは、父親、母親、祖父、祖母へ恩返しをしたいという言葉がすごく印象に残っています。
教育長	それでは、議事に移ります。 議案第2号の説明を求めます。
生涯学習・スポーツ課長	説明<議案第2号 かいにょ苑あり方検討委員会設置要綱の廃止について>
教育長	ご質問、ご意見はありますか。 議決してよろしいでしょうか。
教育委員	異議なし。
教育長	議案のとおり議決いたします。 それでは、報告に移ります。 教育関係機関からの報告を求めます。
教育センター所長	<教育センター所管事項について報告・説明>
小学校長会長	<小学校・中学校所管事項について報告・説明>
保育所・認定こども園長代表	<保育所・認定こども園所管事項について報告・説明>
教育長	ご質問、ご意見はありますか。
岩崎教育委員	スキー教室について、昔はスキー教室は絶対にあります。という雰囲気があり、スキーも皆さん購入するのが当たり前だった感じがあります。ですが、今は雪があまり降らず、スキーを買ったけどスキー教室がなかったため使わなかったこともあり、それで貸しスキーが多くなったのだと思います。そのようなことを考えると、やはりスキー教室はあってよかったと思います。
吉澤教育委員	2番目3番目のお子さんについては、スキーを新たに買い揃えたり、手入れの大変さもあります。そういったことから、レンタルが増えているという印象があります。
林教育長職務代理者	教育センターの報告事項にあった全校道徳について、初めて聞いたが、なかなか良い取り組みだと思います。成果などについて、今後、教えていただきたい。
教育センター所長	元大空小学校の木村泰子先生を講師として毎回お招きし、校長教頭研修会を行っております。木村先生が大阪の不登校の生徒が集まってくるような学校で校長をされていたときの取り組みをお聞きして、実施される校長先生もおられます。そこから広まってきました。
教育長	私も実際に全校道徳の様子を見に行きましたが、非常に興味深いです。先生が子供たちの輪の中へ入っていくことも大事な支援かもしれませんが、それがかえってお節介になったりします。 子供たちが輪から外れた子のところへ行ったり、子供たちが声をかけることで、先生が来てくれることも嬉しいけれど、友達が来て声をかけてくれると嬉しいですね。 不登校の子もそうですが、子供たちから声をかけるような雰囲気が出せる一つのきっかけになって、少しずつ広がっていけばいいと思

います。

- 林教育長職務代理者 12月に文部科学省が教員採用試験の全国の受験者数が最低であるということと、休職者数は最高であると報告しております。砺波市では休職されている先生の状況はどうか。
- 教育長 休職の理由はいくつかあるのですが、メンタル的なもので休職されている先生はおられます。加えて、他市でも、県内でも、辞めていく教員という話がよくあります。辞める理由にはいろいろあるのですが、結婚で県外に行かれるケースもあります。本市ではあまりないのですが、他市の話を知るとメンタル的なものも含め、辞められる先生はおられるようです。
- メディアなどでネガティブな情報ばかり流れてくると、ちょっとしたことがあって辞めるなどあります。教員というのは、皆さんご存じのとおり非常にやりがいがあって、楽しい仕事であります。現在は働き方改革で昔に比べれば随分働きやすい状況となっているので、各学校の校長先生を中心として、教員の働きがいや良さみたいなところを広げていただいているところです。
- 全国であるようなことは、砺波市においても当然あると思っております。
- 齋藤教育委員 YouTubeを見ていたら、富山県の教員になろうという動画があり、教員の仕事の楽しさやうれしさなどを全国に向けて発信をしてをられた。どれだけの人が見ているかわからないが、私の目にも入ったということで、いろんな取組がされているのだと思いました。
- 教育長 市内小学校の教員がその動画に出演しているのですが、本当かどうかはわかりませんが、採用試験の際、今ほどのYouTubeを見て、その動画に出演していた先生に憧れて富山県を受験しようと思いましたがという話を聞きました。
- 齋藤教育委員 先週ぐらいから、小学校に登校している子が、ぽつぽつと休んでいるいるのですが、インフルエンザが流行っているのか、何か原因があるのですか。
- 小学校長会長 インフルエンザはやはり流行っており、集団で休みが多いクラスを持っている学校もあれば、ずっと2、3人が休んで、各学校感染対策を行い広がりはしない状況ですが、今は小学校では、インフルエンザで休んでいる子が多いと思います。
- 齋藤教育委員 幼稚園では、インフルエンザは流行っているのですか。
- 保育所・認定こども園長代表 幼稚園では、インフルエンザの流行については、今は収まっておりますが、インフルエンザ、新型コロナ、溶連菌、アデノウイルス、ヒトメタニューモ、マイコプラズマ、RSウイルスと様々な感染症が流行っており、園は開けておかなければならないため、コロナの頃に近い状態での感染対策をしたり、コドモンというアプリを使っ

て感染に留意してもらうように保護者へ向けて発信をしております。

教育長
保育所・認定こども園長代表

園では、例年よりも感染症は多いのですか。
例年より多いわけではないですが、兄弟姉妹がおられると小中学校からや長時間の子が1人感染すると朝から夕方までずっと一緒にいるので、そこから少し広まったりしそうになります。ですが、今週で収まりそうです。

岩崎教育委員

先ほどの話に少し戻りますが、新聞報道で見たのですが、教員の採用で、東京都が新卒者の採用時に、東京都で採用になった場合、返済すべき奨学金を肩代わりする制度を出しておられるそうです。そうすると、富山県から東京の大学に行っても東京でそのまま就職しようかとなという風になるのではないかと思います。

関連して一番気になったことが、他市で就労一年目の保育士等に対して就労助成事業を令和6年度からされているようです。先ほどと同じように砺波市の方が他市へ移住するのではないかと心配になったのですが、どのような状況かご存じでしょうか。

こども課長

砺波市の公立の保育士の流れはよくわかりませんが、民間の方では、市外から勤務されている保育士が、他市の就労助成事業があることを知って、その職場を辞めて、他市へ就職しようとする保育士の方がおられるとお聞きしました。砺波市でもそのような制度をやってほしいという意見もありましたが、保育士さんの取り合いになってしまうため、困りました。

教育長

冷静な判断をしていただきたい。他市も苦渋の選択だとは思いますが、それだけ困っているという話ですね。

保育所・認定こども園長代表

保育所・認定こども園に実習指導にいられた養成校の教授が、保育士を目指す学生母体そのものが少なく、授業もなかなかできないと言われておられた。また、「ピアノの授業は必要ですか」と私たちに質問もされ、学生が少ないため、規模を縮小するために必要のない学科をなくしたいとのお話もお聞きしました。

保育士の資格を取得しても、実際に保育現場に勤めるかどうかということは難しいとのことでありましたので、今年度は養成校と保育現場と協力して見学や自主実習を受け入れたりしながら、楽しい現場であるということを伝えていきたいと思っています。

教育長
教育総務課長

それでは次回以降の開催日について。

次回、令和7年第2回定例会を令和7年2月25日（火）午後1時30分から開催いたします。また、令和7年第3回定例会について、日程を変更して、令和7年3月26日（水）午後1時30分から開催したいと考えております。いずれも場所はこの東別館会議室で行うことといたします。

教育委員
教育長

了承。

令和7年砺波市教育委員会第1回定例会を閉会いたします。